

## 大切な川をみんなで守る

くまもと・みんなの川と海づくりデー

9月6日(土)平成26年度「くまもと・みんなの川と海づくりデー」緑川流域一斉美化清掃活動が実施されました。

県、町などが主催。県内の川と海を守って次代に引き継ぐことを目的に開催され、町内では、甲佐中の生徒75人を含む約200人が参加しました。

参加者は、中甲橋グリーンパーク、麻生原運動公園、津志田河川自然公園、安津橋周辺の4会場で、空き缶、空き瓶など約240キロのごみを収集し、種類ごとに分別しました。



▲麻生原運動公園で収集したごみを分別する参加者



▲町内の団体や住民から選出された委員で構成

## 安全安心な町を目指して

町安全・安心まちづくり推進協議会

8月29日(金)町生涯学習センターで、町安全・安心まちづくり推進協議会(竹村浩二会長)が開催されました。同協議会は、町民が安全で安心して暮らせる地域社会の実現を図ることを目的として制定された「町安全で安心なまちづくり条例」において総合企画およびその推進を審議するために設置されるもので、あゆまりの夜間パトロールなどの活動に取り組んでいます。会議では、御船警察署生活安全課の森尾洋之係長が「甲佐町の犯罪情勢等について」という演題で講話を行い、参加した同委員に本町の犯罪の現状について説明し注意を促しました。

## 童話を通じて豊かな人間性を育てる

平成26年度甲佐町童話発表会を開催



▲町内の各小学校から8人の児童が出場した町童話発表大会。最優秀賞は、渡邊くん(前列左から2番目)と大瀧さん(同4番目)が受賞

9月2日(火)甲佐小学校で、平成26年度町童話発表大会が開催されました。

同大会は、児童が童話に親しんだり創作活動を活発にしたりする機会を設けることで、読書意欲の向上を図り、豊かな人間性を育成することを目的に、町教育委員会と町公民館が主催。町内の各小学校から選ばれた8人の児童が出場し、甲佐小(清村勢津子校長179人)の児童や保護者、地域住民などの聴衆の前で、伸びやかで表現力豊かに童話を発表しました。

審査員は、童話の内容を理解し聴き手に分かりやすく表現されているかなどを、総合的に審査。最優秀賞には、『半日村』(斎藤隆介作・滝平二郎絵)を発表した大瀧結衣さん(龍野小5年・上早川二区)と、『ちえちゃんのおはじき』(山口節子著)を発表した渡邊伊吹くん(甲佐小6年・岩下一区)が選ばれました。

2人は町代表として、9月11日(木)嘉島町で開催された郡大会に出場し、練習の成果を發揮しました。